

2021年1月現在



男子組手：西村拳(にしむら・けん)

■2008年から始まったプリンスロード

個性際立つ世界のスター揃う男子組手-75kg級で、世界をリードする一人。TOKYO2020オリンピックを機に注目され、端正な顔立ち、現代のアスリートらしくお洒落にもこだわりを見せるところから、メディアから「空手界のプリンス」と形容されるようになった。

福岡県福岡市の生まれ。世界選手権優勝経験のある父・誠司氏のもとで小さい頃から空手を習う。

転機となったのが中学1年生の頃、2008年に日本武道館で開催された世界選手権で見たアガイエフ（アゼルバイジャン）選手の存在。世界の空手界では押しも押されぬトップスター、165cmと小柄ながら圧倒的なスピードとテクニックで勝ち上がり、2種目での世界一をかっさらった。西村少年はその戦いにやみつきになり、憧れを抱いた。

■見るものをワクワクさせる蹴りで、将来を嘱望

伝統ある空手強豪校・宮崎第一高校へ進学。図師幸一監督のもとで自力を高めた。自身の研究熱心さ、図師監督の科学的アプローチが融合し、2012年の高校2年時にインターハイ個人優勝・チームも団体男女アベック優勝の快挙を成し遂げた。さらに西村は国体2連覇など、高校3年間で全国個人3冠を果たす。

同時に、日の丸を背負い国際大会を経験。2012年にはアジアジュニア優勝を果たす。この時蹴り技で多くのポイントを稼ぎ、会場を湧かせる姿から、次世代日本を背負うエースへと期待が高まった。

■亡き恩師の言葉で、五輪へ本気に。

鳴り物入りで、男子組手日本一の強豪・近畿大学へ。2年時に全日本学生選手権を優勝、世界アンダー21で銀メダルなど、着実にキャリアを積んでいく。

大学3年の2016年夏、空手のTOKYO2020オリンピック採用が決まると、大学の木島明彦・前監督から声をかけられる。「拳、お前はこのチャンスを逃すな。こ

ればかりは巡り合わせや」との言葉で、オリンピックへの意識が一気に高まった。同年9月のプレミアリーグドイツ大会でアガイエフ選手と初対戦、なんと5-0で圧勝し、その勢いでプレミアリーグ初優勝を果たす。

2018年、大学卒業後に木島監督が急逝。直後の大会で敗退するが、そこで天から監督に檄を飛ばされたかのように、以降奮起する。オリンピック出場権獲得レースが始まった秋から怒涛の5大会連続メダル獲得、世界選手権での銅メダルもあり、世界ランク1位に登り詰める。

■憧れのスターが今、最高のライバルに

2019年も2大会で優勝し、オリンピック予選シリーズでは優勝4回、メダル獲得8回と、いずれも日本の組手選手最多の成績を残した。

アガイエフ選手も、東京オリンピック出場を事実上確実にしている。そんな彼から「五輪決勝はケンと試合をしたい」と言われたことがある。中学時代に憧れた選手との、空手史上最高の舞台での対戦も近い。

25歳、さまざまな巡り合わせの詰まった五輪挑戦となっている。

【生年月日】1995年12月31日

【出身地】福岡県福岡市

【身長・体重・血液型】180cm

【所属】株式会社チャンプ

【出身高校、大学】宮崎第一高校→近畿大学

【主な戦績(国際大会)】

- ★2018 WKF世界空手道選手権大会 銅メダル
- ★WKF KARATE1プレミアリーグ 優勝5度
- ★2019 AKF アジア空手道選手権大会 金メダル
- ★2015 WKF 世界アンダー21空手道選手権大会 銀メダル
- ★2011～2020 全日本空手道連盟ナショナルチームメンバー(10年連続)

【WKF 公式戦国際大会(全成績リンク)】

http://accreditation.qtixx.com/wkfranking/ranking_main_competitor.php?ranking_country=JPN&ranking_competitor=&ranking_competitor_name=NISHIMURA%20KEN

【主な戦績(国内大会)】

- ★2016 全日本空手道選手権大会 3位
- ★2014・16 全日本学生空手道選手権大会 優勝
- ★全国高校総体(インターハイ) 優勝
- ★2012・13 国体 2連覇

【受賞歴】

- ★ 2020 第 69 回日本スポーツ賞(読売新聞社)
など

【メディア特集】

- ★ 毎日放送「情熱大陸」(2018年11月11日放送分)
- ★ 雑誌「文藝春秋」 資生堂クロストーク「ONE ON ONE」(2018年11月号)
- ★ 雑誌「GQ JAPAN」(2019年5月)
- ★ NHK サンデースポーツ (2020年2月放送)
- ★ TBS 東京 VICTORY (2020年12月放送)
- ★ NHKBS1 スペシャル「KARATE 世界に勝つ」シリーズ
- ★ 空手道マガジン月刊 JKFan ほか多数

【Instagram】@ken_nishimura1231

【Twitter】@KaratekingKen